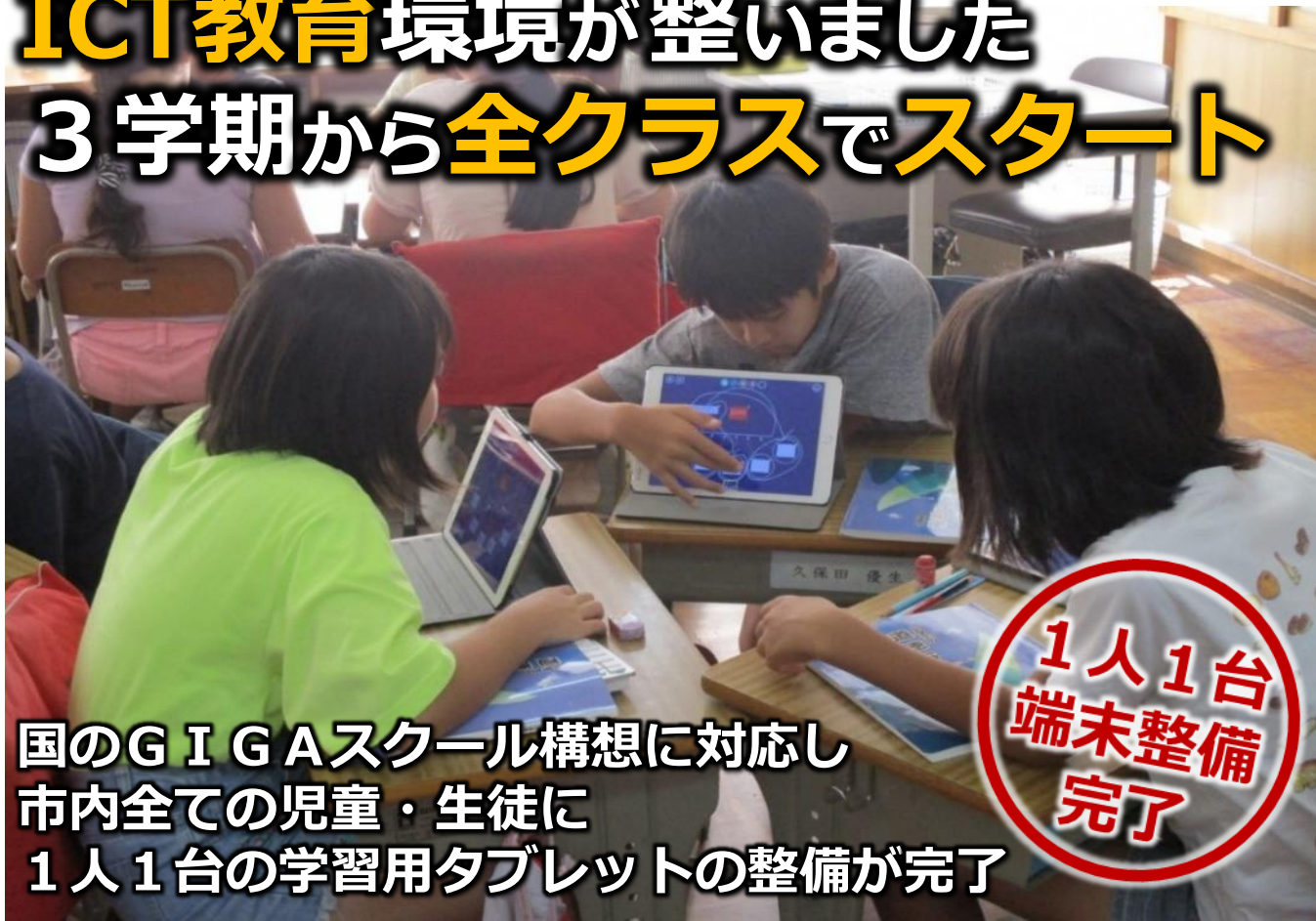


輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和3年1月4日

ICT教育環境が整いました 3学期から全クラスでスタート



**1人1台
端末整備
完了**

国のGIGAスクール構想に対応し
市内全ての児童・生徒に
1人1台の学習用タブレットの整備が完了

全ての小・中学校（校舎の改築改修工事中の浅羽中学校を除く）の高速大容量通信ネットワークの整備も完了

袋井市の目指すICTを活用した学び

情報活用能力の育成を通して、
主体的・対話的で深い学びを実現し、学力向上を図る。

個に応じた学び

一人一人の
課題に応じて
学力を伸ばす

考える力
学力向上

協動的な学び

協働学習アプリ
を活用して
「考える力」
を育てる



これまでの経過と今後の取組み

H27(2015)年度	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	H31・R元(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度～
袋井市教育情報推進計画の策定 ○電子黒板機能付きプロジェクター（液晶カメラを含む） 全16校の特支を含む全教室 小学校12校 221台、中学校 4校 87台整備 H30年度までに整備完了				タブレット端末の整備(1,280台) ○小中学校のWi-Fi環境整備 ○タブレット端末の整備(1,280台) ロイノートなどの学習ソフトを格納 6人に1台 → 1人に1台		ICTの活用方法の確立 ・学習アプリの検証、選定 ・オンライン学習の指導法、体制の整備 ・学習データの活用 ・特別支援、不登校児童生徒の学びの充実
校務用PC 校務支援ソフト-学校用MW		デジタル教科書(教員用) 小学校 国・算(1～6年)、社・理(5～6年) 中学校 国・社・理・英(1～3年)		GIGAスクール構想(約6,720台) ○小中学校のWi-Fi環境整備 ○未来の教育実証事業「ロイノート」、プログラミング学習、家庭学習での活用など H30～R2 今井小(R2年度 6年 生) ○未来の教室実証事業 習熟度に応じた学び(IやるKey1)とデジタル思考ツールを使って考えを深め合う学び(「ロイノート」) H30 三川小5年 R元 三川小6年、浅羽北小6年 ○協働学習ソフトの実証「できると」3校		
ICT支援員を配置(4校に1人)				協働学習アプリ を活用して 「考える力」 を育てる		教員のICT活用指針の向上 ・教員研修プログラムの作成 ・ICTの活用法の指針(研修) ・オンライン学習時等のシステムサポート
ICT支援員を配置(4校に1人)				O市教育会館にICT研修室を整備		